



キナシ大林病院

地域連携室だより

2021年
7月号

盛夏の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「地域連携室だより」を作成いたしましたので、ご覧いただけましたら幸いです。

キナシ大林病院 地域連携室

〒761-8024

香川県高松市鬼無町藤井 435-1

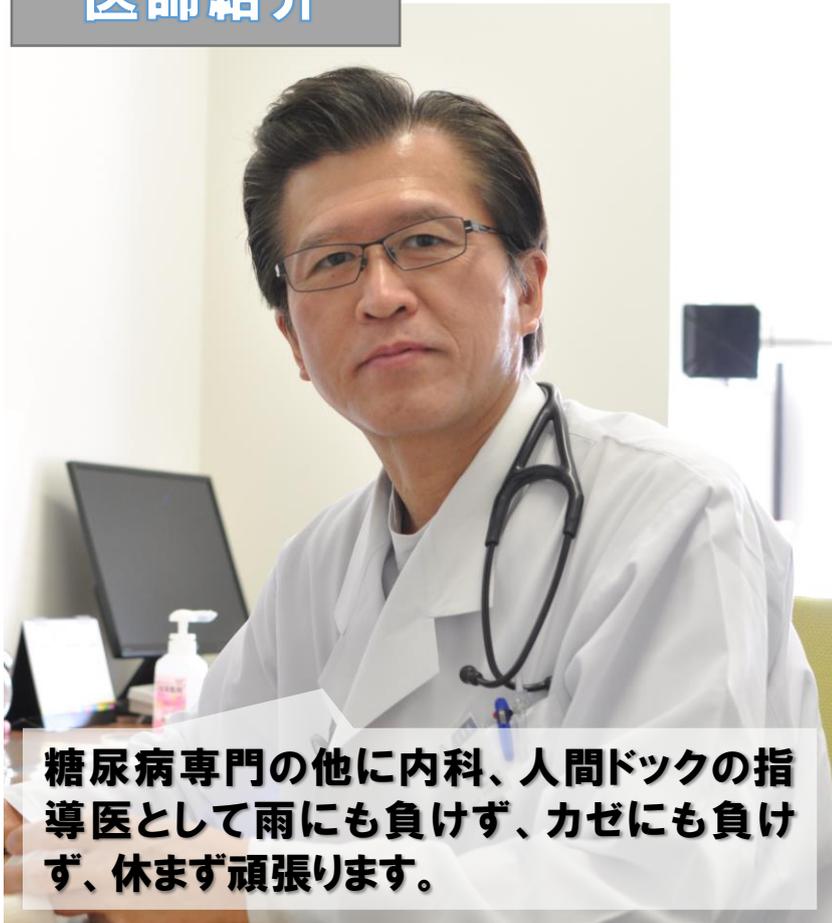
地域連携用 TEL 087-881-3676

医療相談用 TEL 087-802-6668

直通 FAX 087-882-3539



医師紹介



糖尿病専門の他に内科、人間ドックの指導医として雨にも負けず、カゼにも負けず、休まず頑張ります。

内科部長・健診部部長

堀川真 (ホリカワシン)

専門分野

内科（糖尿病）、人間ドック

認定資格

- ・日本内科学会総合内科専門医、内科指導医
- ・日本糖尿病学会専門医
- ・人間ドック健診専門医・指導医
- ・医学博士
- ・香川大学医学部医学科臨床教授

略歴

1987年香川医科大学医学部卒、第一内科入局。同付属病院、十全総合病院、回生病院、南松山病院など経て1998年から当院勤務。

ひとこと

「朝の血糖コールです！」日曜休日関係なく病院から連絡があり、体力勝負でもありますが、医者になり熱や感染症で休んだ事は一度もありません。映画館には行けない生活ですが、昨年から動画配信を見る機会があり、流行語となった作品には感動しました。当院では皆さんと1999年より糖尿病友の会を立ち上げ、2008年より人間ドック健診施設機能評価を取得し更新中です。皆様の病気や健康に役立てばと思っております。

連携実績

	紹介率	逆紹介率	紹介入院数		退院支援の状況				
			クリニック様からの紹介	病院様からの紹介	介護支援等連携指導料算定数	退院時共同指導料算定数	退院支援加算I算定数	MSW介入患者数	退院患者数
R2/4	33.6%	34.9%	14	22	4	3	24	71	144
R2/5	41.4%	28.1%	14	33	8	7	34	63	117
R2/6									

集計が間に合いませんでした

地域講演

当院では、地域の皆さんの健康と生きがいづくりをサポートするために「キナシ健康プロジェクト」として地域の健康講座等に当院職員を派遣するなどの活動を行っています。

ご依頼は文書にて承ります。以下の「講師依頼書」に必要事項を記入の上、087-882-3539までFAXください。内容を確認し担当者より連絡いたします。



いきいきちゃん

地域ケア懇談会を開催しました

6月24日にWEB地域ケア懇談会をWEB会議形式で開催しました。院外から22名、院内から21名のご参加をいただきました。ありがとうございました。

今回は2件の退院支援事例を通じてあらためて退院調整の在り方を皆さんと協議しました。患者さん本人やご家族との退院先や退院時期についての意見の相違についてどう対応するか、患者さん本人の意思を、「どこまで」「どのように」実現するべきか考えてみました。答えのない問題かもしれませんが、おそらく今後も悩み続けるのだと思います。

ご入院の相談をお受けしています。

キナシ大林病院は地域のクリニック・介護施設・介護サービス事業所さん等からの入院相談に応じています。地域連携室が窓口になりますのでご相談ください。

入院できる可能性が高い人

当院へ定期的に外来受診している方。
緊急に受け入れ先を探す必要がある方。
医療処置(吸引・経管栄養・ストーマ処置・インスリン注射・透析等)が必要な方。
入院中検査やリハビリを希望される方。



受付

相談が必要な人

認知症の方(症状によりご相談させていただきます)
主治医が他院の方(原則として紹介状をいただきます)

当院不向き

医療処置以外でのご要望が多い方
滞在が長期になる方

地域連携担当者より

藤澤孝雄(7F病棟・退院支援部門/社会福祉士)



めずらしくピカピカで男前の新卒の新人さんが入りました。本人は下の通り頑張ってくれていますが、上司としてもどのような声かけがいいのか実はひそかに悩みながらやっています。専門職として力をつけ、私を追い越してほしいです！

林幸代(地域連携・退院支援部門/看護師)



東京ではオリンピックが開催されますが、一生懸命観戦チケットの申込をしていたころにはこんな事態になるうとは思いませんでした。当選はしませんでした。コロナ感染が拡大せずに無事に終わることを祈ります。

松本哲(5F病棟/社会福祉士)



4月よりキナシ大林病院地域連携室で勤務しています。まだまだ経験も浅く日々学びと反省の毎日です。日々の業務の中で、自分の未熟さを感じることも多いですが、早く一人前になれるように今後も努力していきたいと思っています。

稲毛ももこ(6F病棟/社会福祉士)



地域ケア懇談会に参加していただいた方ありがとうございました。地域の方と もっと密に連携していければと思っております。夏バテにはお気を付けください。オリンピックの水泳を楽しみにしています。感染が拡大しないといいですね。

入退院支援ルール

高松市では7月より入退院時の情報共有の在り方を入退院支援ルールとして運用を開始することになりました。当院での入退院支援情報連携シートの運用の在り方を皆様と検討のうえ、周知させていただきたいと考えています。

高松市
入退院支援ルール



令和3年7月
高松市
高松市在宅医療介護連携推進会議